

二、就業時間中楊臥シ睡眠シ若シクハ著シク瀟蕩ナルモノ
 三、私器ヲ製作シ又ハ製作セシメタル者
 四、工場内ニ於テ喧嘩口論ヲナシタル者
 五、氏名又ハ経歴ヲ詐リ 其他詐術ヲ用ヒテ雇傭セラレタル者
 六、工場ノ物器ヲ窃カニ持出シ又ハ持出サントシタル者
 七、営業上ノ秘密ヲ漏洩シ 又ハ曝露シタル時
 八、暴行ヲ敢テシ又ハ不法ニ強迫ヲ爲シタル時
 九、故意ニ工場ノ設備 又ハ器具ヲ破壊シ 工場ノ損害ヲ與ヘタル時
 十、故意ニ工場ノ秩序ヲ亂シ又ハ工場主ニ損害ヲ蒙ラシメタル時
 十一、故意ニ危害豫防ニ関スル規則又ハ指揮命令ニ違反シタル時
 十二、數回罰則ヲ加フルモ尚改悛ノ見込ナキ時
 十三、正當ノ理由ナクシテ無断缺勤十四日以上ニ及ビタル時
 十四、其他職工ノ責ニ歸スベキ理由ニ依リ已ムラ得ザル時

第六章 解雇

第三條

左ノ各節ノ一ニ該當スル時ハ二週間ノ預告ヲ以テ解雇シ 又ハ二週間分ノ給料ヲ支給シ 即時解雇ス

第三條

一、身体衰弱ニシテ作業ニ堪ヘズト認めタル時
 二、技能發達ノ見込ナシト認めタル時
 三、事業上ノ都合ニ依リ時
 職工解雇セントスル時ハ已ムラ得ザル事由アル時ノ外二週間以前ニ解雇ノ事由ヲ具シ係員ニ届出ツベシ
 勤続一年以上ニシテ事業上ノ都合ニ依リ又ハ疾病其ノ他已ムラ得ザル事由ニ依リ解雇スル時ハ別ニ定ムル解雇手當ヲ支給ス

第三條

第五條

解雇手當ハ勤続年數ニ應ジ左ノ標準ニ基キ之ヲ支給ス

滿一ケ年以上五ケ年迄 一ケ年ニ就キ十五日分以上二十日分
 滿五ケ年以上十ケ年迄 一ケ年ニ就キ十五日分以上二十日分
 滿十ケ年以上 一ケ年ニ就キ二十日分以上三十日分

第三條

本人ノ都合ニ依リ解雇セントスル者ニハ前條ニ於ケル算定額ノ六割ヲ給ス

第三條

第二一條ニ依ル懲戒解雇ノ場合ニハ解雇手當ヲ支給セズ

昭和十年十一月 日

東京市大森區大森七丁目 參二二九

日本ハノヴィア石英燈株式會社

イー、エル、カンニングハム
 エツチ、テイス、ステールマン